

横浜市社会教育コーナー 令和7年度事業計画書

事業実施の方針
市民が社会参加をしながら地域の課題をみつけ、主体的に課題を解決し、豊かな人生を送ることを目指します。社会教育施設として「学び」による地域づくり、つながりづくり、人づくりを推進します。

	事業名	目的	内容	目標回数
事業の目標1 社会参加 主体的な参加の きっかけづくり	社会教育の場の運営	横浜市内を中心に各機関・施設・団体等の情報の収集・整理・発信を行い、市民や団体へ幅広く社会参加につながる情報の提供をし、社会参加のすそ野の見える化をすすめる	利用者が主体的に活動にかかわれるよう、挨拶や声かけなど職員が利用者とのコミュニケーションを積極的に図り、風通しの良い意見の言いやすい関係を構築する。研修室・アートルーム・スポーツ広場等の適切な管理と充実した運営を職員全員で行う	随時
	ホームページの管理		自主事業をはじめ市内機関・施設・団体のイベントや講座情報をSNSを活用して掲載し広く周知する	随時
	メールマガジンの発行		ホームページに掲載した情報をを中心に機関・施設・団体等の各種情報を登録者に定期的に配信提供する。月1回発行	12
	ブログ・X・Instagramの配信		社会教育や学習に関する身近な情報をブログで発信し、社会教育や学習に関心をもってもらうきっかけとする。若者に親近感をもってもらう発信内容にする	随時
	情報発信		館内の情報発信スペースを活用し、市内機関・施設のイベントや講座等の情報をわかりやすく掲示する	随時
	相談・コーディネート	専門の職員(社会教育士や地域活動のコーディネーター)を配置し、市民の社会教育や生涯学習に関する相談、生涯学習関係職員の相談にきめ細やかに対応する	相談者の学習活動が活発になるよう助言や必要な情報を提供する。また、相談内容の記録を蓄積し内部で共有することにより相談業務を円滑に進める	随時
	親子の広場	乳幼児をもつ親同士が子育てや社会的課題について学ぶとともにつながる機会をつくり、社会参加のすそ野を広げる	楽しい雰囲気の中で手遊びや歌遊びを行うことで、交流を深め、顔見知りをつくる機会とする【後援事業】	10
事業目標2 つながりづくり 多様な主体との 連携・協働の推進	社会参加 場づくりと交流	地域や学校で読み聞かせやおはなし会をしている人たちに実践の場を提供することで、団体の活動の継続を支援する	幼児から大人を対象に「おはなしの国」を実施。実践者同士の交流を行う【共催事業】	9
	学校・地域コーディネーターの ネットワークづくり	学校と地域をつなぐ学校・地域コーディネーターが活動しやすい環境づくりを支援する	交流・情報交換会を実施し、課題を共有し、ネットワークづくりや専門スキルの提供の他、伴走支援を行う。また、区の担当課との連絡、調整、連携を強化していく	3
	図書館と市民活動・生涯学習支援 センターの連携支援	図書館と市民活動・生涯学習支援センターが連携できるようコーディネートすることにより、双方の強みを生かした事業の実施を支援する	市内の図書館と区民活動支援センターが連携した事業を市民向けに行うことで、市民の継続した学習や活動に向かう	随時
	読書活動推進	横浜市内各区にある昔話やそれを元に作成した紙芝居等をツールにした交流会や相互学習を行う機会の提供	横浜の昔話を題材した紙芝居・影絵等を持ち寄り、実演発表しあうことで、活動者が区を超え横浜の物語に触れる機会をつくる(「読書活動推進プロジェクト」)【共催事業】	1
	磯子区NPO連絡会への参画	磯子区内のNPOと連携して事業を企画運営することにより、磯子区の様々な市民活動を活発にする	磯子区NPO連絡会と連携した取組の実施。いそご区民活動支援センターと共催する地域活動フェスに取り組む	6
	磯子区館長連携会への参画	磯子区内の施設の連携と情報共有をすすめる	磯子区内の施設長が情報交換や連携を図り、協力していそびゴールデンウィークを開催	6

	事業名	目的	内容	目標回数
事業目標3 人材育成 地域の学びと活動を 活性化させる人材の育成	社会教育・生涯学習関係職員への対応・サポート	学習支援活動のための環境整備や主体的に活動する市民の育成など、学習を支援する職員としてのスキルアップをサポートする	各区支援センターや関係機関が抱える具体的な課題等について、必要に応じ、適切な解決が図られるよう支援を行う	随時
	よこはま社会教育士ネットワーク交流会	社会教育士の学びあうコミュニティを支えるために情報・交流と力量形成に役立つ場を提供をする	参加者が社会教育士の役割を担えるよう、それぞれが企画を持ち込み、実際にやってみる場とする。あるいは、自身の実践の発表をすることで実践のふり返しを行い、気づきを共有し力をつける場とする。ICTも活用していく【共催事業】	10
	社会教育士を目指す人の育成	地域の学びを支える社会教育士を目指す人のための人材育成講座。受講者が講座終了後、各区で学びを支援する担い手として活動できるようになることを目指す	社会教育士について理解を深め、ファシリテーション・プレゼンテーション・コーディネートの各スキルを身に着ける講座の実施。地域の課題をみつけ、解決のための企画や講座プログラムづくりについてグループワークを通して学び合う	4
	市民ニーズに合った市民企画の実施【新規】	市民のニーズに合わせ、今だから学びたいことに焦点を当て、多くの市民に学びの場を提供できる、連続講座を実施する	社会教育士NW交流会、学校・地域コーディネーター交流会の参加者、社会教育士の講座の修了者など「学びの場づくり」に関心のある人を募り、市民が課題と考える講座の企画を実施する【共催事業】	4
	若者の社会参加 若者企画体験プロジェクト	若者(学生・企業人)が集い、自由な発想で活動できる場をつくり、プロジェクトを通して地域の異なる世代と関わる	若者中心にプロジェクトメンバーを立ち上げ、テーマを設定しコーナーで青少年が企画を実施し、異世代と交流できるような学び合いの場づくりを行う	1
	地域活動の担い手育成	市民活動団体の会議や市民企画事業の会議など、会議ファシリテーションについて学び、地域づくりの実践的な力をつける	市内で生涯学習、社会教育、市民活動に関心を持つ市民が、ファシリテーションの目的や技術を学び、学んだことを地域で活かし、学び続けるきっかけとする	1
	企業連携	企業・地域団体と連携して社会に役立つ講座の実施を行う	ヤマト運輸等による交通安全教室の実施【共催事業】	1
地域課題への 取組み	困難を抱えた子どもたちへの学習支援	学習障がいを抱えたり、様々な理由で学習の遅れが生じている子どもの支援をする	社会的課題支援事業として位置づける。毎週実施し学習の継続性を担保していく【後援事業】	120
	発達が気がかりな子どもをもつ保護者のピアカウンセリング	発達が気がかりな子どもをもつ保護者の仲間づくりの場を提供する	発達が気がかりな子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの実施【共催事業】	10
利用者の声を聞き 施設の運営に活かす	アンケート等	コーナーを利用する団体や事業に対してにアンケートを行う	利用団体や事業に対してアンケート等を行うことで日頃のニーズやコーナーへの要望など把握し、施設の運営や事業にいかしていく	1
職員研修	生涯学習・市民活動に関連する自主研修の設定および外部研修への参加	基礎研修の他、生涯学習や社会教育について、当団体のアドバイザー等による専門的な知識、スキルアップのための研修を行う。また、職員の外部研修等への積極的な参加を促す	職員研修を重ねることで、社会教育コーナーの設置目標に向かって専門性を高める。各区関係部署との連携を深める	随時